

縄文 特別展 縄文 2021

SPECIAL EXHIBITION
JOMON 2021
JOMON PEOPLE WHO LIVED IN TOKYO



東京に生きた縄文人



2021年
10月9日(土) ▶ 12月5日(日)

休館日: 毎週月曜日 ■会期中に一部展示品の入れ替えがあります。

開館時間: 午前9時30分～午後5時30分 ※入館は閉館の30分前まで

※新型コロナウイルス感染症などの状況によって、会期・休館日・開館時間・観覧料・各種割引サービス等を変更する場合がございます。

※最新の情報を当館のホームページでご確認のうえ、ご来館ください。

主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館、朝日新聞社、NHK、文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会

特別協力: 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館、公益財団法人東京都スポーツ文化事業団東京都埋蔵文化財センター

●丘陵人(おかびと)の肖像(顔面装飾) 多摩ニュータウンNo.72遺跡出土 縄文時代中期 東京都教育委員会蔵 ●多摩ニュータウンのビーナス(土偶) 多摩ニュータウンNo.471遺跡出土 縄文時代中期 東京都教育委員会蔵 ●重要文化財 土製耳飾(どせいみみかざり) 横浜市下布田遺跡出土 縄文時代晩期 江戸東京たてもの園蔵

●江戸東京たてもの園(東京・小金井市)で同時開催 特別展「縄文2021—縄文のくらしとたてもの—」 2021年10月9日(土)～2022年5月29日(日) <https://www.tatemonoen.jp/>

江戸東京博物館

EDO-TOKYO MUSEUM | 1階特別展示室

〒130-0015 東京都墨田区横綱一丁目4-1 ☎03-3626-9974(代表)
<https://www.edo-tokyo-museum.or.jp>



令和3年度日本博主催・共催型プロジェクト



特別展「縄文2021 —東京に生きた縄文人—」

1万年以上にわたって続いた縄文時代。この長い時代を生きた縄文人の“生”の暮らしは、どのようなものだったのでしょうか？江戸東京博物館では、江戸東京の暮らしや文化を振り返る礎として、その源流ともいべき縄文時代の人びと、特に東京の縄文人の暮らしに焦点をあてた展覧会を開催します。当館では、これまで江戸東京の様々な暮らしや文化を歴史資料に基づいて復元・再現した展示を行ってきました。その実績を活かし、最新の調査成果から考える縄文時代像を展示します。その際、縄文時代の出土品が、どのような場所でどのように利用されていたか、生活空間や道具を復元模型や映像などを用いて具体的に再現し、当時の生活の復元を試みます。本展を通じて、縄文時代の東京を感じ取り、考古学の新たな楽しみ方を発見していただければ幸いです。

縄文時代中期の造形美の代表例



東京都指定有形文化財 深鉢形土器 青梅市駒木野遺跡出土
縄文時代中期 青梅市郷土博物館蔵



町田市指定有形文化財 深鉢形土器 町田市忠生遺跡出土
縄文時代中期 町田市教育委員会蔵

高度な漆工の技



多摩丘陵から出土した糸魚川産ヒスイの装身具



重要文化財 多摩ニュータウンNo.72遺跡出土
縄文時代中期 東京都教育委員会蔵

縄文時代草創期の狩りと暮らしを語る一級資料



重要文化財 石槍 あきる野市前田耕地遺跡出土
縄文時代草創期 東京都教育委員会蔵

精緻な土器製作技術を物語る注口土器



重要文化財 注口土器・小型深鉢形土器
青梅市寺改戸遺跡出土 縄文時代後期 青梅市郷土博物館蔵

縄文時代後期の土偶の逸品



北区指定有形文化財 土偶 北区東谷戸遺跡出土
縄文時代後期 北区飛鳥山博物館蔵

全国屈指の大規模貝塚



北区中里貝塚（ハマ貝塚）貝層 縄文時代中期 北区飛鳥山博物館画像提供

国宝

展示期間：10月19日～11月14日



土偶（縄文のビーナス）
茅野市所蔵 尖石縄文考古館保管

展示期間：11月16日～12月5日



土偶（仮面の女神）
茅野市所蔵 尖石縄文考古館保管

観覧料(税込)	特別展専用券	特別展・常設展共通券
一般	1,300円 (1,040円)	1,520円 (1,210円)
大学生・専門学校生	1,040円 (830円)	1,210円 (960円)
中学生(都外)・高校生・65歳以上	650円 (520円)	760円 (600円)
小学生・中学生(都内)	650円 (520円)	なし

※()内は20名以上の団体料金。※次の場合は特別観覧料が無料です。未就学児童。身体障害者手帳・要の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方と、その付き添いの方(2名まで)。※小学生と都内在住・在学の中学生は、常設展示室観覧料が無料のため、共通券はありません。※開館時間の変更やシルバードーの実施については、江戸東京博物館のホームページをご確認ください。※本展覧会は、混雑緩和のため日時指定予約を推奨しております。(割引料金による前売券の販売はございません) 本展覧会開幕の3週間前から日時指定券の販売を開始する予定です。くわしくは江戸東京博物館ホームページをご覧ください。(チケット販売所) 江戸東京博物館、主要プレイガイド ※特別展・常設展共通券の販売は江戸東京博物館のみ。

新型コロナウイルス感染予防対策につきまして

○ご来館の際は、必ずマスクをご着用いただき、咳エチケット、手洗いや手指消毒にご協力ください。○過去2週間以内に感染が拡大している国・地域への訪問歴がある方は、ご来館をお控えください。○風邪症状(咳、喉痛など)がある方、検温により37.5度以上の方のご入館はお断りいたします。○館内の清掃・消毒・換気を徹底し、スタッフはマスク等を着用して対応させていただきます。○お客様同士の間隔があげられるよう、入場者数を制限する場合があります。○詳細は江戸東京博物館ホームページをご覧ください。



■JR總武線「西国」駅
西口より徒歩3分■都営地下鉄大江戸線「西国(江戸東京博物館前)」駅
A3・A4出口より徒歩1分■都営バス鶴27・両28・門33系統 豊田区循環バス「すみだ百景すみまろくん・すみりんちゃん(南部ルート)」(都営西国駅前(江戸東京博物館前))下車徒歩3分

江戸東京博物館 EDO-TOKYO MUSEUM | 1階特別展示室

〒130-0015 東京都墨田区横網一丁目4-1 ☎03-3626-9974(代表)
https://www.edo-tokyo-museum.or.jp

関連事業【えどはくカルチャー】特別展「縄文2021—東京に生きた縄文人—」関連講座(全7回)

*応募方法や受講料など詳細は、江戸東京博物館ホームページ、および館内配布チラシなどをご覧ください。